

安全対策部

(2018/4/10 日現在)



安全対策委員会

委員長
副委員長
副委員長
委員
委員
委員
委員
委員
委員
委員
委員

秋元 洋一
鈴木 恵太
富樫 泰一
上杉 一哲
遠藤 秀明
影山 広美
川内 慎吾
須藤 光春
田村 一司
細川 哲明
米田 幸雄

北海道
山形県
茨城県
神奈川県
福島県
北海道
新潟県
青森県
長野県
岐阜県
兵庫県

■パトロール中央研修会

【会期】	2017年11月18(金)～20日(日)
【集合】	11月18日(金) 16:00 集合
【会場】	長野県 熊の湯スキー場
【宿舎】	熊の湯ホテル 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町平穏 7148 TEL: 0269-34-2311(代) FAX: 0269-34-3010
【責任者】	竹本晴美
【参加者】	秋元洋一, 鈴木恵太, 富樫泰一, 上杉一哲, 遠藤秀明, 影山広美, 川内慎吾, 須藤光春, 田村一司, 細川哲明, 米田幸雄
【事業の目的】	1. 安全対策部の活動方針・事業内容・規程改正・新教程発行等の周知 2. スキーパトロール技術員研修会・検定会・研修会・養成講習会の任務遂行に必要な理論および実技課題に関する研修

○1日目

		項目	内容	
16:00	-	17:00	会議 (201)	本部会議 (1)日程役割分担確認 (2)協議事項 (3)その他
17:00		17:30	開会式 (大広間)	中央研修会(開会式)
17:30		18:00	全体会議 (大広間)	中央研修会(全体会議I)
18:00			夕食	
19:00	-	21:00	安全対策部会議 (303)	安全対策部専門委員 1. 部長, 委員長あいさつ 2. 議事 ・業務分担・役割確認 ・検定会(基礎種目, 搬送種目, 学科試験, ロープ・救急法の検討) ・研修会(日程・内容等の検討) ・パトロール総会(日程・内容等の検討) ・本部長諮問の検討(安対オリジナルの発信, BC検討) ・理事会への要望事項

○2日目

		項目	内容	
07:00			朝食	
09:00	-	11:30	実技研修I	中央研修会(実技研修I) (1)全体研修 ・合同デモ (2)班別研修
11:30	-	12:45	昼食	
13:00	-	14:00	実技研修鈴木	基礎種目 ・プルークボーゲン ・横滑り ・片開きプルーク ・パラレルターン



			・総合滑降
14:00		15:00	実技研修 影山 搬送種目 ・アキヤ搬送種目の確認
17:00	-	18:00	ブロック 会議 各ブロック事業打合せ
18:00		19:30	合同懇親 会
19:30	-	21:00	会議 各種会議 (1)ブロック会議 (2)その他の会議

○3日目

		項目	内容
07:00		朝食	
09:00	-	10:00	会議 中央研修会（全体会議） ・各種委員会報告
10:00	-	10:30	閉会式 次第 ・開式の言葉 ・主催者挨拶 ・諸連絡 ・閉式の言葉
12:00		解散	



【所見】

研修会初日は、安全対策部打ち合わせの後、スキー中央研修会の開会式・全体会議・安全対策部会議Ⅰを行った。翌日午前は、合同デモンストラーションの後、スキーとパトロール合同で雪上研修を行った。その後、理事同席で安全対策部専門委員会を行い、新スキー教程安全編、全国スキーパトロール総会等について検討した。夕食後は各ブロックの事業計画打ち合わせの後、安全対策部の研修テーマ、検定内容の確認（基礎種目、搬送種目、救急法、ロープ）を行った。2年ぶりに雪上研修ができ、有意義な研修となった。

■パトロール技術員研修会

□北海道ブロック

【会期】	2017年11月24日（金）～2017年11月26日（日）
【会場】	北海道・札幌国際スキー場
【本部宿舎】	定山溪万世閣ホテルミリオーネ 〒061-2302 北海道札幌市南区定山溪温泉東3丁目 TEL 011-598-3500
【責任者】	松本 徹
【主任講師】	秋元 洋一
【講師】	影山 広美
【参加者】	北海道ブロックパトロール技術員 男子14名、女子0名 合計14名

【日程及び概要】

11月23日	20:00～21:00	役員打合わせ
11月24日	14:15～15:00	開会式
	15:15～17:00	理論研修Ⅰ（スキー指導者研修テーマの解説）
	20:00～21:00	安全対策部部会Ⅰ（スキーパトロール研修テーマの解説）
11月25日	09:00～14:00	雪上実技研修Ⅰ（スキー技術）
	15:00～16:00	教育本部会議Ⅰ（SAJ報告・SAH報告）

	16:15～17:00	理論研修Ⅱ（全日本スキー技術選手権大会・ジュニア技術選大会について）
	17:15～18:30	安全対策部Ⅱ（スキーパトロール検定会に向けて）
11月26日	09:30～14:20	雪上実技研修Ⅱ（スキーパトロール技術）
	14:30～14:50	閉会式

【所見】シーズン初めにかかわらず、降雪に恵まれ、さらにスキー場関係者の尽力により、絶好のゲレンデコンディションの中、しっかりとした内容で、予定通りに研修することができた。雪上においては、今シーズンのスキーパトロール研修会テーマとスキー指導者研修テーマの交流と確認を図った。また、室内においては、パトロール研修会および養成講習会等における、指導の際に、ポイントとなる部分を確認し、さらに効果的な指導法についての相互交流を図った。また、本研修会を通して、技術の確認と意識の高揚と共有化を図ることができたと評価することができた。



□東北ブロック

【会期】	2017年12月8日（金）～ 2017年12月10日（日）
【会場】	宮城県・オニコウベスキー場
【本部宿舎】	リゾートパークホテルオニコウベ 〒989-6941 宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字大清水 26-17 TEL 0229-86-2011 FAX 0229-86-2029
【責任者】	竹本 晴美
【主任講師】	鈴木 恵太
【講師】	須藤 光春, 遠藤 秀明
【参加者】	東北ブロックパトロール技術員 10名

【日程及び概要】

12月8日	13:00～17:00	理論研修
12月9日	09:00～12:00	実技研修1
	13:00～15:00	実技研修2
	15:00～17:00	実技研修3（三角巾・ロープ）

12月10日	09:00～12:00 13:00～	実技研修4 閉会式・解散
		

【所見】雪のなかった昨年の日程を1週遅らせたかいもあり雪上での研修を十分に行うことができました。山頂までボートを上げることができなかつたので搬送まではできなかつたがボートの操作にどう応用するのかを中心に十分に理解できたと思います。また、室内の研修においても有意義な研修が行えました。鬼首スキー場始め宮城県スキー連盟安全対策部の皆様に感謝申し上げます。

□北関東，南関東，甲信越，東海北陸，学連ブロック

【会期】	2017年12月1日（金）～12月3日（日）			
【会場】	群馬県・鹿沢スノーエリア			
【宿舎】	鹿沢リゾートホテル 〒377-1614 群馬県吾妻郡嬭恋村田代新鹿沢 1017-128 TEL0279-98-0484 FAX0279-98-0241			
【主催】	（公財）全日本スキー連盟（所管：教育本部安全対策部）			
【事業の目的】	1. 安全対策部の活動方針・事業内容の周知 2. スキーパトロール検定会・研修会の任務遂行に必要な理論および実技課題に関する研修			
【役員】	責任者：岡田 良平（鹿鳴館） 主任講師：富樫 泰一 講師：田村 一司，川内 慎吾，上杉一哲 4名			
【参加者】	北関東・南関東・甲信越・東海北陸スキーパトロール技術員 22名			
	1班	2班	3班	4班
北関東	新井 和夫	杉田 宏恵	中澤 卓	森山 直温
南関東	織田 久	三井 晃一	班目 敦子（106）	
	保坂 淳司	山川 正一	佐藤 公一	三宅 秀一
甲信越	辺見 秀利	石田 英之	大月 照治	新村 昌宏
北陸	原野 浩司	南 順正	前田 初志	吉田 守
東海	中島 浩二	内方 陽一		西部 廣明

【日程】1日目 12月1日（金）

		項目	内容
14:00		役員集合	事業・研修内容確認
16:00	- 16:10	仮開会式 食堂 田村	次第 ・責任者挨拶 ・主任挨拶 ・役員 ・技術員紹介 ・日程説明 ・事務連絡その他（精算，資料配付）

			
16:10	18:00	実技研修 1 2h, 食堂 富樫	<ul style="list-style-type: none"> ・三角巾包帯法 (前田) ・ロープ操法 (富樫) 
18:00		夕食	
19:00	21:00	実技研修 2 2h, 食堂 上杉	<ul style="list-style-type: none"> ・バックボード固定 (上杉) ・GL2015 対応 CPR+AED (上杉) 

2 日目 12 月 3 日 (土)

		項目	内容
07:00		朝の集い	佐藤 公一・三宅 秀一 
07:30		朝食	
08:30			移動
09:30	10:00	開会式 ハイランドロッジ	・北関東ブロック技術員研修会 合同開会式
10:00	12:00	実技研修 3 2h, 田村	・基礎種目 
12:00	-	昼食	各自スキー場で
13:00	15:00	実技研修 4 2h, 川内	・搬送種目 
15:30	18:00	理論研修 1 2.5h ハイランドロッジ	・北関東ブロック技術員研修会 合同理論研修

			
18:30		夕食	
19:30	- 21:00	理論研修 2 1.5h, 食堂, 富樫	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業要項：OB2018-1, pp.50-57 ・ 研修テーマ：OB2018-1, pp.90-109 ・ 規程改正：OB2018 抜粋, pp.70-81, 116-117 ・ 2018 役員配置について (配布資料)

3 日目 12 月 4 日 (日)

		項目	内容
07:00		朝の集い	原野 浩司・南 順正 
07:30		朝食	
09:00	12:00	実技研修 5 3h, (休 暇 村)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロープアクセス (富樫) 課題 1：支点設営, 懸垂下降, 引き下ろし 課題 2：滑車 1 とオートブロックのみの引き上げ 課題 3：倍力システムを使った引き上げ 
12:00	- 12:30	閉会式 同上	次第 ・ 責任者, 主任, 講師あいさつ



【所見】

今年度初めて利用した鹿沢リゾートホテルは、少々手狭ながら食事がおいしく快適な研修を終えることができた。

研修内容は、ロープ・三角巾、AEDを用いたCPR、バックボード固定、スキー基礎技術、搬

送技術，ロープアクセス・ロープレスキューであった。今年度初めて合同理論講習を各委員会30分ずつ2.5時間にわたり、スキー、検定、安対，ボード各委員会の最新情報を聴くことができ、有意義であった。

ロープアクセス・ロープレスキュー訓練は今年で4回目となり，全員で倍力システムを使った引き上げ訓練を行うことができた。雪が少なく十分な雪上研修を行うことができなかったが，雪上以外での充実した研修を行うことができた。次年度以降の課題として，スキー・安対・ボード三部門のスケジュール統一が，岡田教育本部長より課された。

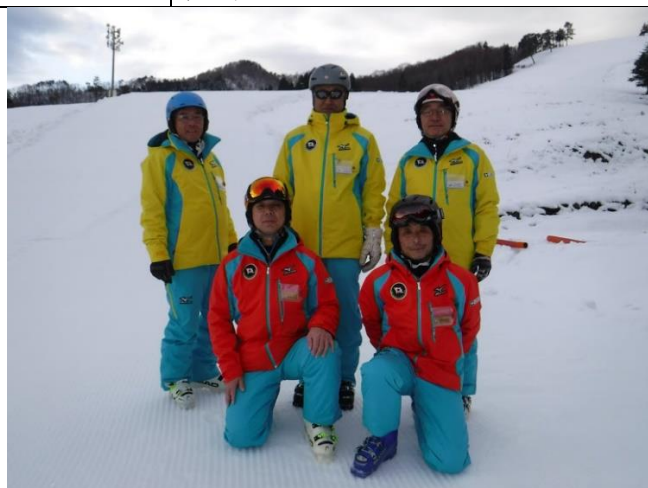
ご協力いただいた，鹿沢スキー場と鹿沢リゾートホテルおよび休暇村嬬恋鹿沢に感謝し報告といたします。

□近畿・西日本ブロック

【会期】	2017年12月9日（土）～12月10日（日）
【会場】	兵庫県・奥神鍋スキー場
【本部宿舎】	ニューみちや 〒669-5377 兵庫県豊岡市日高町山田 TEL 0796-45-0605
【責任者】	矢船 保夫
【講師】	米田 幸雄，細川 哲明
【総務担当】	香谷 義久
【参加者】	片岡 弘明，汐田 真澄，平川 朝水

【日程】

12月9日	18:00 18:00～19:00	役員集合 役員会議
12月10日	09:30～ 10:00～ 10:30～12:00 13:00～15:30 16:00～18:00 19:00～	受付 開会式 実技研修1 実技研修2 理論研修1 夕食
12月11日	08:30～ 09:30～ 11:30～ 12:30～ 14:00～	実技研修3 デモンストレーション 昼食 理論研修 閉会式



【所見】

前日に降雪があり、人口造雪のコースの上に新雪が積り、いいコンディションの中で研修会テーマの横滑り・アキヤボート二人引き・検定種目を十分に研修できました。技術員の技術レベルアップの為の基礎練習も行いました。理論研修では、研修テーマの理解・検定内容の詳細・養成講習会の内容について研修を行いました。

■公認スキーパトロール検定会

○第1会場

【会期】	2018年2月16日(金)～18日(日)
【会場】	北海道・ルスツリゾート
【本部宿舎】	ルスツリゾートホテル 〒048-1711 北海道虻田郡留寿都村字泉川 13 番地 TEL 0136-46-3331 FAX 0136-46-3229
【責任者】	松本 徹
【主任検定員】	秋元 洋一
【現地総務】	岡部 秀文
【検定員】	影山 広美, 後藤 博昭, 山村 誠, 沼澤 伯人, 相原 良憲, 高橋 清一
【参加状況】	申込者名 24, 受検者 23名, 合格者 20名, 不合格者 3名, 合格率 83.3%

【日程】

第1日目	2月16日(金)
10:00	役員集合・検定会役員会議 (本部宿舎)
15:00～16:00	受検者受付
16:30	開会式 
17:00～18:30	理論試験
18:30	夕食
第2日目	2月17日(土)
07:00～07:30	朝のつどい 
07:30～08:00	朝食
09:30～11:30	実技テスト (搬送種目)

	
12:00～13:00	昼食
13:00～15:00	実技テスト（基礎種目）
	
16:00～17:30	ロープ操法・救急法オリエンテーション
18:00～19:00	夕食
第3日目	2月18日(日)
07:00～07:30	朝のつどい
07:30～08:00	朝食
09:00～11:00	実技テスト（ロープ操法・救急法テスト）
	
12:00～13:00	閉会式・合格発表・諸手続き



【所見】

各加盟団体による養成講習会の成果と努力により、受検者は自身をもって検定会に臨むことができていた。アキヤボード操作においては、やや不安定な操作の者も見られたが、今後

はより確実な技術の取得と研修が必要である。学科試験においては、「日本スキー教程安全編」が改訂になって2年目であったが、準備不足のため不合格となる受検者がおり残念な結果であった。閉会式後、個別にスキーの上達と、理論の理解を行い、来年度の合格に向けてさらに努力することの意思を確認した。合格した受検者の検定に向けての意欲、そして努力には並々ならぬものが見られ、スキーパトロールとして、今後さらに自己研鑽と経験を積むことによって、より確かな知識と技術を身に付け、安全・安心出来るスノースポーツのリーダーとして活躍してくれることを期待している。

○第2会場

【会期】	2018年2月16日(金)～18日(日)
【会場】	山形県・赤倉温泉スキー場
【本部宿舎】	わらべ唄の宿湯の原 〒999-6105 山形県最上郡最上町大字富沢 819-4 TEL 0233-45-2215 FAX 0233-45-2905
【責任者】	竹本 晴美
【主任検定員】	鈴木 恵太
【現地総務】	太田 和明
【検定員】	富樫 泰一, 川内 慎吾, 須藤 光春, 小笠原崇文, 高畑 伸也, 加茂谷正人, 三神 良太
【参加状況】	申込者30名, 受検者27名, 合格者25名, 不合格者2名, 合格率83.3%

【日程】

第1日目	2月16日(金)
10:00	役員集合・検定会役員会議 (本部宿舎) 
15:00～16:00	受検者受付
16:30	開会式
17:00～18:30	理論試験 
18:30	夕食
第2日目	2月17日(土)
07:00～07:30	朝のつどい
07:30～08:00	朝食
09:30～11:30	実技テスト (搬送種目)
12:00～13:00	昼食
13:00～15:00	実技テスト (基礎種目)

	
16:00～17:30	ロープ操法・救急法オリエンテーション
18:00～19:00	夕食
第3日目	2月18日(日)
07:00～07:30	朝のつどい
07:30～08:00	朝食
09:00～11:00	実技テスト (ロープ操法・救急法テスト)
	
12:00～13:00	閉会式・合格発表・諸手続き
	

【所見】

初日は絶好のスキー日和であったが、2日目は猛吹雪にみまわれ、非常に厳しい条件での雪上検定となった。地元赤倉温泉スキー場パトロール隊はじめ、山形県スキー連盟安全対策部の方々のご協力のもと、無事雪上検定を実施することができた。3日も吹雪となったが、室内検定、閉会式と無事全日程を終えることができた。受検者のなかには、雪上検定種目の理解不足や、救急法（包帯法）技術に未熟さがみられたため、次年度以降の養成講習の課題と

したい。本部宿舎のわらべ唄湯の原をはじめ、赤倉温泉スキー場、山形県スキー連盟、同安全対策部のご協力に感謝し、所見といたします。

■公認スキーパトロール研修会

東日本会場

【 会 期 】	2018年3月17日(土)～3月18日(日)
【 会 場 】	福島県・ヴィライナワシロ・猪苗代スキー場
【 本 部 】	ヴィライナワシロ 〒969-3102 福島県耶麻郡猪苗代町葉山 7105 TEL 0242-62-4111
【 主 催 】	公益財団法人全日本スキー連盟
【 主 管 】	公益財団法人全日本スキー連盟安全対策部
【 責 任 者 】	竹本 晴美
【 研 修 会 役 員 】	主任講師：田村 一司 講 師：新井 和夫, 中澤 卓, 馬場 相任
【 総 務 】	遠藤 秀明 TEL 080-6023-6631 MAIL kukky5160@yahoo.co.jp

【日程】

前日	3月16日(金)
17:00～18:30	役員集合・役員ミーティング 
19:00～20:00	夕食
第1日目	3月17日(土)
08:00～09:00	受付  
09:00～12:00	実技研修1(雪上) ツアースキー班(五色沼)   アキヤボート班(猪苗代スキー場)

	 <p>スキー技術班 (猪苗代スキー場)</p>
12:00～13:00	昼食
13:00～15:30	<p>実技研修 2 (1F 磐梯) JPTEC ファーストレスポonderコース</p> 
16:00～18:00	<p>理論研修 1 (1F 磐梯) 講師：出川あずさ氏 (日本雪崩ネットワーク (JAN) 理事・JMGA ガイド養成指導者) 講演 1：雪崩現象とリスク管理 講演 2：雪崩事故の実態と事例</p> 
19:00～19:30	開会式 (1F 磐梯)
19:30～21:00	
	<p>情報交換会 (1F 磐梯)</p> 
第 2 日目	3 月 18 日(日)
07:00～07:30	朝のつどい

	
07:30～08:30	朝食
09:00～12:00	<p>実技研修 3 (雪上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪崩捜索救助の基礎実習 講師：出川あずさ氏 (JAN 理事・JMGA ガイド養成指導者) 五月女行徳氏 (JAN 理事長・JMGA スキーガイド)  <ul style="list-style-type: none"> ・草津白根山噴火の際の救助活動報告 講師：中澤卓 (草津国際スキー場パトロール隊長) 
12:00～13:00	昼食
13:00～	<p>閉会式・解散</p> 

【所見】 参加者 54 名

本研修会は、全国スキーパトロール総会との併催で実施された。

実技研修 1 は、今年度初の試みとしてスキー志向別班、1. ツアースキー班、2. アキヤボート搬送技術班、3. 基礎スキー技術班を構成し、各班密度の濃い研修を行った。

実技研修2は、JPTECファーストレスポonderコースを地元の医師や救急救命士の協力で開催し、受講者全員が質の高い応急処置の実際について学ぶことができた。

理論研修1は、出川あずさ氏（日本雪崩ネットワーク（JAN）理事・JMGAガイド養成指導者）を講師として、「雪崩現象とリスク管理」「雪崩事故の実態と事例」に関する講演を聴講し雪崩の基礎知識について理解を深めることができた。

総会との合同開会式の後、情報交換会を行い、全国各地で活動するパトロール親睦と情報交換を行った。

実技研修3では、雪崩捜索救助の基礎実習について、出川あずさ氏（JAN理事・JMGAガイド養成指導者）、五月女行徳氏（JAN理事長・JMGAスキーガイド）を講師として、雪崩チームレスキューの実際について学ぶことができた。さらに、中澤卓（草津国際スキー場パトロール隊長）より、草津白根山噴火の際の救助活動について報告があり、緊迫した災害現場の状況とパトロール隊の救助活動の実際について報告があった。


最後に、福島県スキー連盟及び安全対策部、猪苗代スキー場、ヴィライナワシロに感謝申し上げます。

西日本会場

【 会 期 】	2018年3月4日（土）～2018年3月5日（日）
【 会 場 】	福井県・九頭竜スキー場
【 本 部 】	パークホテル九頭竜 〒912-0217 福井県大野市角野 14-3 TEL：0779-78-2326 FAX：0779-78-2334
【 主 催 】	公益財団法人全日本スキー連盟
【 主 管 】	公益財団法人全日本スキー連盟安全対策部
【 責 任 者 】	矢船 保夫
【研修会役員】	主任講師：細川 哲明 総 務：前田 初志 講 師：原野 浩司，南 順正，吉田 守

【日程】

前日	3月2日(金)
17:00～18:00	役員集合
19:00～21:00	役員ミーティング
第1日目	3月3日(土)
07:30～08:30	受付
09:00～09:30	開会式
	
10:00～12:00	実技研修1（基礎スキー技術）

	
12:00～13:00	昼食
13:00～15:00	実技研修 2 (アキヤボート搬送) 
15:00～17:00	実技研修 3 (転落者救助訓練) 
18:00～19:00	夕食
19:00～21:00	理論研修 1 (教程安全編 DVD)
第 2 日目	3 月 4 日(日)
07:00～07:30	朝のつどい

	
07:30～08:00	朝食
08:00～12:00	実技研修 4 (ロープ, 三角巾, バックボード固定)  <p>10実技講習IV</p>
12:00～13:00	昼食
13:00～	閉会式・解散 

【所見】 参加者 54名

本研修会は、スキーパトロール研修会（西日本会場）として計画され、西日本のみならず各地より 54名の参加者を得て開催することができた。実技研修・理論研修によりスキーパトロールとして適切で迅速な対応について理解を深めることができた。転落者救助訓練では高度なロープワークについて理解を深めるとともに少ない資機材を活用した救助方法について学習することができた。情報交換会では各地のパトロールとの意見交換により有意義な情報共有ができた。最後に、福井県スキー連盟及び同安全対策部、九頭竜スキー場、パークホテル九頭竜に感謝申し上げ所見といたします。

加盟団体主管スキーパトロール研修会

番号	研修会名称	主管加盟団体	期日	実施会場	参加数
1	スキーパトロール研修会（教育本部会議【冬研】）	北海道	2017/11/24～ 2017/11/26	札幌国際スキー場	14
2	スキーパトロール研修会（SAHスキーパトロール技術員強化研修会）【全道：テイネ】	北海道	2017/12/10	サップロテイネスキー場オリンピック	15
3	スキーパトロール研修会【全道：ぴっぷ】	北海道	2018/01/27～ 2018/01/28	ぴっぷスキー場	36
4	スキーパトロール研修会【全道：ルスツ】	北海道	2018/02/03～ 2018/02/04	ルスツリゾートスキー場	60
5	スキーパトロール研修会（理論）	青森県	2017/11/23		59
6	スキーパトロール研修会（実技）	青森県	2017/12/23～ 2017/12/24	青森スプリングスキーリゾート	同上
7	スキーパトロール研修会（実技）	青森県	2018/04/07～ 2018/04/08	八甲田山スキー場	0
8	スキーパトロール研修会 雫石会場（理論・実技）	岩手県	2017/12/16～ 2017/12/17	雫石スキー場	10
9	スキーパトロール研修会 宮城会場（理論）	宮城県	2017/12/03		5
10	スキーパトロール研修会 宮城会場（実技）	宮城県	2017/12/16～ 2017/12/17	みやぎ蔵王えぼしリゾート	同上
11	スキーパトロール研修会 秋田会場（理論・実技）	秋田県	2017/12/24～ 2017/12/25	たざわ湖スキー場	15
12	スキーパトロール研修会 蔵王会場（実技）	山形県	2017/12/15～ 2017/12/17	蔵王温泉スキー場	30
13	スキーパトロール研修会 丸沼会場（理論・実技）	茨城県	2017/12/16～ 2017/12/17	丸沼高原スキー場	0
14	スキーパトロール研修会 草津会場（理論・実技）	群馬県	2018/01/23～ 2018/01/24	群馬県草津国際スキー場	12
15	スキーパトロール研修会 菅平会場（理論・実技）	東京都	2018/02/17～ 2018/02/18	菅平スキー場	25
16	スキーパトロール研修会 白馬五竜会場会場（理論・実技）	神奈川県	2018/02/10～ 2018/02/11	白馬五竜スキー場	8
17	スキーパトロール研修会 ミズホハイランド会場（理論・実技）	島根県	2018/01/06～ 2018/01/07	ミズホハイランドスキー場	15
				合計	304

研修会参加者総計 412 名

（SAJ 主管：東日本会場 54，西日本会場 54 名，加盟団体主管：304 名，2018/3/24 日現在）

■全国スキーパトロール総会

【 会 期 】	2018年3月17日(土)～3月18日(日)
【 会 場 】	福島県・ヴィライナワシロ・猪苗代スキー場
【 本 部 】	ヴィライナワシロ 〒969-3102 福島県耶麻郡猪苗代町葉山 7105 TEL 0242-62-4111
【 主 催 】	公益財団法人全日本スキー連盟
【 主 管 】	公益財団法人全日本スキー連盟安全対策部
【 責 任 者 】	竹本 晴美
【 総会役員 】	秋元 洋一, 富樫 泰一, 鈴木 恵太, 影山 広美, 須藤 光春, 上杉 一哲, 細川 哲明, 米田 幸雄, 保坂 淳司, 熊久保 勅明, 三井 晃一
【 総 務 】	遠藤 秀明 TEL 080-6023-6631 MAIL kukky5160@yahoo.co.jp

【日程】

前日	3月16日(金)
17:00～18:30	役員集合・役員ミーティング 
19:00～20:00	夕食
第1日目	3月17日(土)
12:00～13:00	受付  
12:00～13:00	昼食
13:00～15:00	全国安全対策委員長会議    
16:00～18:00	理論研修1 (1F 磐梯)

	<p>講師：出川あずさ氏（日本雪崩ネットワーク（JAN）理事・JMGA ガイド養成指導者） 講演 1：雪崩現象とリスク管理 講演 2：雪崩事故の実態と事例</p>  
<p>19:00～19:30 19:30～21:00</p>	<p>開会式（1F 磐梯）</p>   <p>情報交換会（1F 磐梯）</p>  
<p>第 2 日目</p>	<p>3 月 18 日(日)</p>
<p>07:30～08:30</p>	<p>朝食</p>
<p>09:00～12:00</p>	<p>実技研修 3（雪上）</p> <ul style="list-style-type: none"> 雪崩捜索救助の基礎実習 <p>講師：出川あずさ氏（JAN 理事・JMGA ガイド養成指導者） 五月女行徳氏（JAN 理事長・JMGA スキーガイド）</p>     <ul style="list-style-type: none"> 草津白根山噴火の際の救助活動報告 <p>講師：中澤卓（草津国際スキー場パトロール隊長）</p>

	
12:00～13:00	昼食
13:00～	閉会式・解散  

【所見】

本総会は、パトロール研修会（東日本会場）との併催で実施された。

全国安全対策委員長会議は、全国各地から各加盟団体の委員長やその代理 26 名が参加し、SAJ 報告や各加盟団体からの報告の後、スキー場のインバウンド対策について活発な討議がかわされ、スキー場の外国人観光客対応について所期の成果をおさめることができた。

理論研修 1 は、出川あずさ氏（日本雪崩ネットワーク（JAN）理事・JMGA ガイド養成指導者）を講師として、「雪崩現象とリスク管理」「雪崩事故の実態と事例」に関する講演を聴講し雪崩の基礎知識について理解を深めることができた。

総会との合同開会式の後、情報交換会を行い、相互の親睦と情報交換を行った。

実技研修 3 では、雪崩捜索救助の基礎実習について、出川あずさ氏（JAN 理事・JMGA ガイド養成指導者）、五月女行徳氏（JAN 理事長・JMGA スキーガイド）を講師として、雪崩チームレスキューの実際について学ぶことができた。さらに、中澤卓（草津国際スキー場パトロール隊長）より、草津白根山噴火の際の救助活動について報告があり、緊迫した災害現場の状況とパトロール隊の救助活動の実際について知ることができた。

最後に、福島県スキー連盟及び安全対策部、猪苗代スキー場、ヴィライナワシロに感謝申し上げます。

■国際スキーパトロール連盟（FIPS）総会

日 時：2018 年 1 月 20 日（土）～28 日（日）

場 所：ソチ（ロシア）

会 場：Hotel Rosa Springs, Rosa Khutor（ローザ・クォーター）スキー場

出席者：竹本 晴美、秋元 洋一、小澤 紀子

※ 詳細は別紙報告書参照